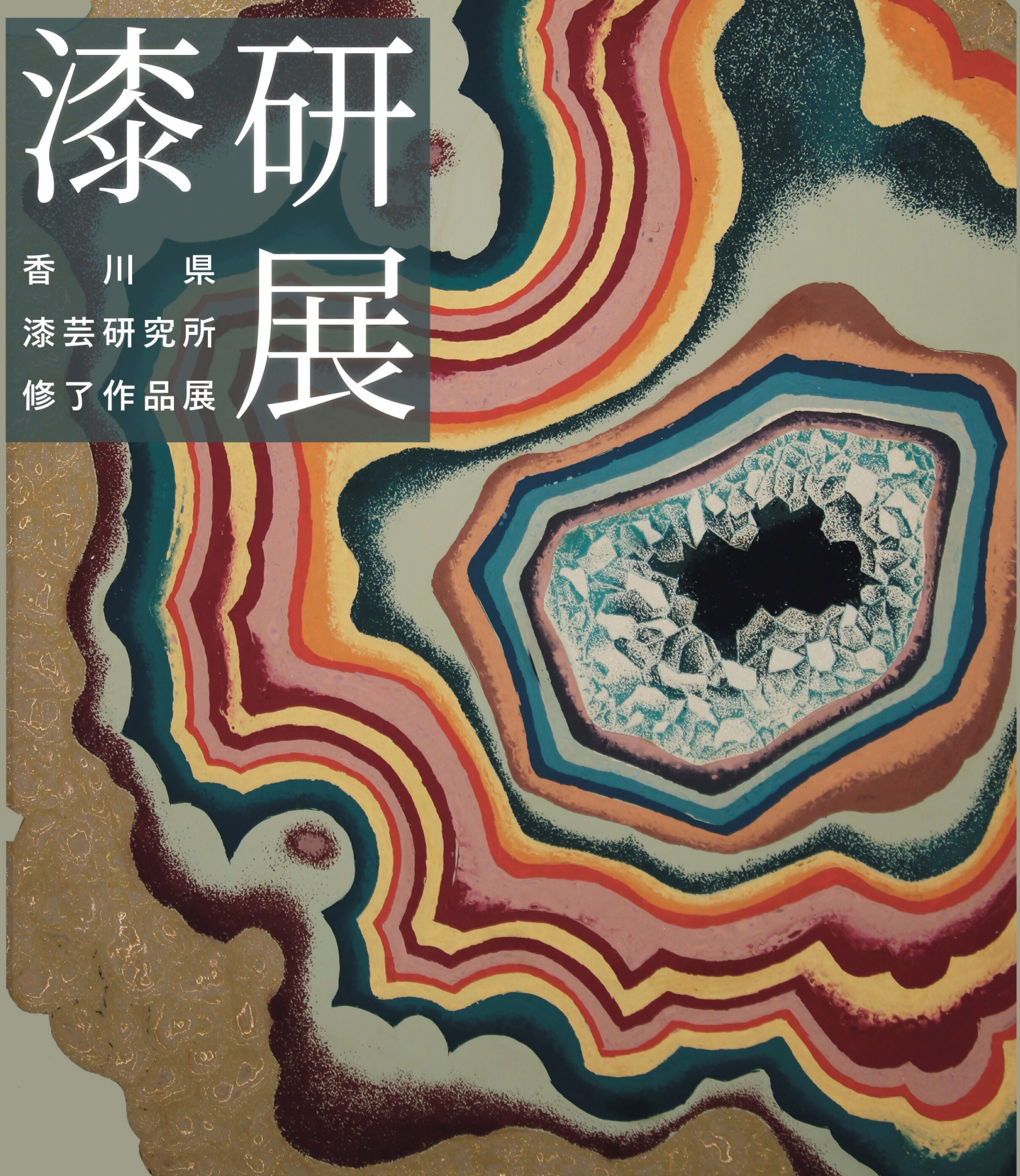


漆研展

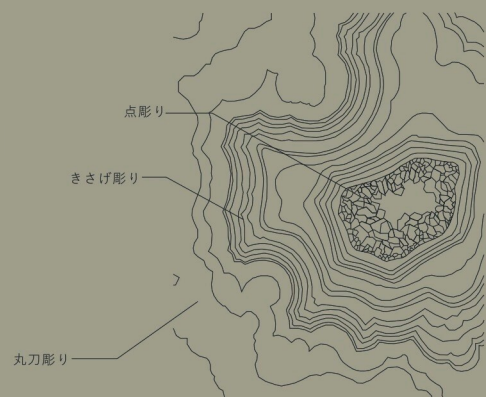
香川県
漆芸研究所
修了作品展



令和6年

3.9 [SAT] - 3.17 [SUN]

9時 - 17時 (最終日 15時まで)
会期中無休・入場無料



香川県漆芸研究所は、江戸時代から受け継がれてきた香川漆芸の技法（蒔醬・存清・彫漆）の伝承と後継者育成を目的とする全国初の施設として昭和29年に発足しました。創立以来、磯井如真、音丸耕堂ら重要無形文化財保持者（人間国宝）をはじめとする優れた指導者を講師として迎え、高い技術と精神を伝承してきました。現在までの修了者は464名です。技と心は受け継がれ漆芸作家や漆工技術者として、香川の伝統工芸や伝統産業の振興に寄与しています。

蒔醬（きんま）
漆を塗り重ね、剣で文様を彫り込み、彫り込んだ溝に彩漆を埋め、表面を平らに研ぎ、意図した文様を表現する技法。

存清（ぞんせい）
漆を塗り重ね、彩漆で文様を描き、剣で輪郭や細部に線彫りを施し、彫り口の凹部に金粉や金箔を埋めて文様を引き立てる技法。



彫漆（ちようしつ）
各種の彩漆を数十回以上重ねて漆の層（100回で厚さ約3ミリ）を作り、その層を彫り下げることによって文様を浮き彫りにする技法。

香川漆芸の技法…彫刻刀や剣による彫りの技術と、黒や朱に加え、彩漆（いろいろるし）による色彩豊かな漆の使用が特徴である蒔醬（きんま）・存清（ぞんせい）・彫漆（ちようしつ）の技法を「香川の三技法」といいます。また、竹ひごを籠状に編んで器物とする籃胎（らんだい）も香川独特の素地制作の技法です。本展では、これらの技法を用いて制作した作品を展示しており、一部ご購入頂く事ができます。

漆研展

令和6年 3.9 [SAT] 3.17 [SUN]



香川県漆芸研究所
香川県文化会館 2F（入場無料）
〒760-0017 香川県高松市番町一丁目 10 番 39 号
TEL 087-831-1814 FAX 087-831-1807
E-mail shitsugei@pref.kagawa.lg.jp
URL <https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/>

交通案内
JR 高松駅から南へ 1.2 Km 徒歩約 20 分
ことでん瓦町駅から西へ 1 Km 徒歩約 15 分
ことでんバス「市役所西」下車 徒歩約 2 分
ことでんバス「県庁・日赤前」下車 徒歩約 4 分
高松空港から空港リムジンバス 3 5 分 「県庁通り中央公園前」下車徒歩約 5 分 車約 20 分
高松中央 IC から

※当館に来客者用の駐車場はありません。近隣の駐車場をご利用ください。

